

2021（令和3）年度 第2回祭り実行委員会 議事録

開催日時：令和3年10月31日(日) 14:00~15:30

開催場所：中中村集会所

出席者：まつり実行委員（幹事）

（上）（委員長）安齋 恭則・金田 芳夫・小峰 健治

（中）大宅 健一・伊藤 健吾・長尾 昭男

（下）安達 恒三・足立原宏司・菅沼光義（御輿連）

町会五役：宮崎（会長）、岡田（副会長）、佐藤（会計）、春山（中）、鈴木（下）國本（庶務）

【山浦（上）は所用で欠席】：敬称略

司会：伊藤事務局長

記録：庶務 國本秀夫

協議内容

- 1、どんど焼実施の可否については感染防止の対策を取ったうえで実施の方向で考えたい。
年明け最初の町内のイベントで一年最初の顔合わせの場でもある。お祭りも2年やっていないので、ぜひ実施したい。

①実施方法について検討

- A：お飾りを当日持ってきてもらい、役員が焚き上げる。
- B：例年通りの実施をするが、団子焼き、飲食などは禁止。
最近の感染状況から、B案が現実的でありこれで行きたい。

②団子焼きなどの対応。

- ・今後感染者が増えた場合はどうするか
 - ← その場合はAの内容に変更すればいいのではないか。
- ・食事のためにマスクをとる行為が問題なので、団子焼きは基本方針として禁止としたほうがいいのではないか、すでに開催されているイベントでもそのような決まりにしている。
- ・町内会主催なので、決まりとして明確な基準を提示しておく必要がある。
 - ← 決まり事を各戸配布の回覧やポスターに記載して周知する。
 - ← 注意喚起のために、会場に団子焼き・飲食禁止の看板を出す。

③焚き上げの品物のチェックについて。

- 過去の例であったお飾り以外の品物の持ち込みのチェックが必要。
- ・預ける方は委員が受け取り、自分で焚き上げたい方は自分でやっていただく。
ただし、チェックのカウンターを設けて内容物を確認する。
 - ← 確認所と預かり所の2つのカウンターを設置する。

④みかん、お菓子の配布について

- ・町内会会員としてのメリットの一つとして会員にはサービスしたい。
- ・来られた方全員に渡すか、それとも限定的な渡し方にすべきか。

- ← 各戸配布の回覧にお土産の引換券つけて、それを持ってきた人に渡す。
なくなり次第終了の文言は忘れないこと。

2. タイムスケジュール (消防団のスケジュールから以下の日程となる。)

実施日： 令和4年1月8日(土)(小雨決行)

設営： 10:00~12:00 (運営関係者のみ)

どんど焼き：14:00~16:00 受付は16:00までとする。

運営上、消火は17:00となる見込み。

後片付け 翌日 1月9日(日) 9:00~10:00

- ・お焚き上げの受付は16:00までとする。
- ・事前の水まきやスタンドパイプの準備は町内会では行わず消防団に依頼する。
- ・安全のため、カラーコーンをお焚き上げの周囲に設置する。

3 準備事項確認

(1) 申請一覧 (①~⑤ 申請書準備済み(11月~12月上旬までに町内会長が提出))

- ①市公園緑地課 使用許可・使用料免除
- ②市消防署 油煙行為届 (地図添付)
- ③南大沢警察署 催し物届出 (地図添付)
- ④消防団 協力依頼(地図添付)
- ⑤臼井精司様 軽トラ借用依頼・青竹準備依頼
- ⑥自治会実施案内 回覧(900部)・・・各戸配布 → (市民センターで印刷)
- ⑦自治会広報ポスター 掲示板7枚 自治会集会所3枚 民間若干数 合計15枚程度
ポスター作製を伊藤事務局長に依頼 (12月初旬には作成したい)

1. その他

- ①予算は、一般会計の祭り準備金(15万)から5万円を使用する。
- ②中止の判断：緊急事態宣言や蔓延防止などが発令された場合は中止とする。
- ③どんど焼き準備は次回委員会で詳細を決める。12月19日(日)14:00~中中村集会场
- ④会場近隣方のところには町内会長と実行委員長とで事前に挨拶に行くこと。
- ⑤まつり実行委員会として、一年の締めくくりの会議を開く必要がある。
次年度の事なども早めに考え始める必要がある。
→ 1月30日(日)14:00~中中村自治会館で実施。参加はまつり実行委員全員とする。

以上